



2019年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月12日

上場会社名	オーエスジー株式会社	上場取引所	東・名
コード番号	6136	URL	https://www.osg.co.jp/about_us/ir/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	石川 則男
問合せ先責任者 (役職名)	執行役員	(氏名)	大橋 英之 (TEL) 0533-82-1113
四半期報告書提出予定日	2019年4月12日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 有		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第1四半期の連結業績 (2018年12月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第1四半期	31,613	2.8	5,237	△3.6	5,551	3.1	3,729	14.2
2018年11月期第1四半期	30,754	9.8	5,430	24.8	5,382	21.8	3,265	14.5

(注) 包括利益 2019年11月期第1四半期 2,777百万円 (80.4%) 2018年11月期第1四半期 1,540百万円 (△67.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第1四半期	38.06	37.63
2018年11月期第1四半期	33.48	32.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第1四半期	180,221	138,838	70.0
2018年11月期	177,834	138,354	70.5

(参考) 自己資本 2019年11月期第1四半期 126,083百万円 2018年11月期 125,332百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年11月期に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	22.00	—	25.00	47.00
2019年11月期	—	—	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	23.00	—	24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の連結業績予想 (2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,500	4.8	11,900	6.0	11,900	7.4	7,600	8.8	77.57
通期	137,000	4.3	24,000	6.6	24,000	6.3	15,300	4.0	156.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年11月期1Q	98,061,519株	2018年11月期	98,061,519株
2019年11月期1Q	92,203株	2018年11月期	91,331株
2019年11月期1Q	97,969,930株	2018年11月期1Q	97,526,697株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(4) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱に係る影響等不透明感が増加し全体として成長率の鈍化が見られました。欧米は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移しました。中国は米中貿易摩擦に起因する景気の減速が見られ、その他アジアの新興国も以前の高い伸びと比べて鈍化しました。国内においては、個人消費の持ち直しもありましたが輸出、生産に弱さが見られ出し減速基調となりました。

当社グループにおいては、中国景気減速の影響を受けつつも、その他の地域では主要ユーザーである自動車関連産業向けをはじめ多くの業種で需要が引き続き堅調に推移する中で、Aブランドをはじめとする主力のタップやドリルでは生産能力の増強及び自動化に努めて増産をしておりますが、生産能力が逼迫している状況が続いております。製品別売上では現地通貨ベースでは主力のタップや超硬ドリルを中心に全般的に増加しました。また海外売上高比率は、日本での市況が堅調だったことに対して、中国の景気減速の影響、及び米ドルを除くユーロ、中国人民元等の為替変動による換算の影響もあり57.8%（前年同期は59.3%）と減少しました。営業利益は、中国での減益及び為替変動による換算の影響もあり前年同期と比較して減少しました。

以上の結果、売上高は316億1千3百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は52億3千7百万円（前年同期比3.6%減）、経常利益は55億5千1百万円（前年同期比3.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は37億2千9百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金等が減少しましたが、商品及び製品等の増加により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して23億8千6百万円増加し、1,802億2千1百万円となりました。

一方、負債は未払法人税等及び賞与の支払い等による減少がありましたが、長期借入金等の増加により、前期末と比較して19億3百万円増加し、413億8千3百万円となりました。

また、純資産は為替換算調整勘定等が減少しましたが、利益剰余金等の増加により、前期末と比較して4億8千3百万円増加し、1,388億3千8百万円となりました。この結果、自己資本比率は70.0%（前期末は70.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、2019年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,406	24,572
受取手形及び売掛金	25,128	24,381
有価証券	0	0
商品及び製品	24,237	25,538
仕掛品	7,443	7,289
原材料及び貯蔵品	7,121	7,433
その他	2,781	3,331
貸倒引当金	△198	△201
流動資産合計	90,920	92,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,871	19,388
機械装置及び運搬具（純額）	32,269	32,604
土地	15,172	15,038
その他（純額）	4,913	5,868
有形固定資産合計	72,226	72,899
無形固定資産		
のれん	3,367	4,109
その他	633	1,167
無形固定資産合計	4,000	5,277
投資その他の資産		
投資有価証券	4,610	4,696
その他	6,457	5,382
貸倒引当金	△381	△380
投資その他の資産合計	10,686	9,698
固定資産合計	86,914	87,875
資産合計	177,834	180,221
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,067	6,515
短期借入金	2,282	2,378
1年内返済予定の長期借入金	1,175	1,156
未払法人税等	2,732	1,853
賞与引当金	537	1,560
役員賞与引当金	390	120
その他	11,016	7,297
流動負債合計	24,202	20,882

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,860	1,860
長期借入金	10,294	15,482
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	511	523
その他	2,582	2,634
固定負債合計	15,277	20,500
負債合計	39,480	41,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,124	12,124
資本剰余金	13,662	13,662
利益剰余金	100,260	101,811
自己株式	△161	△163
株主資本合計	125,886	127,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,608	1,663
為替換算調整勘定	△2,161	△3,014
その他の包括利益累計額合計	△553	△1,350
新株予約権	13	13
非支配株主持分	13,008	12,740
純資産合計	138,354	138,838
負債純資産合計	177,834	180,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年12月1日 至2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)
売上高	30,754	31,613
売上原価	17,371	18,017
売上総利益	13,382	13,596
販売費及び一般管理費	7,951	8,358
営業利益	5,430	5,237
営業外収益		
受取利息	38	68
受取配当金	22	18
補助金収入	118	—
訴訟損失引当金戻入額	—	381
その他	171	270
営業外収益合計	351	738
営業外費用		
支払利息	27	45
売上割引	192	193
為替差損	134	131
その他	44	53
営業外費用合計	399	424
経常利益	5,382	5,551
税金等調整前四半期純利益	5,382	5,551
法人税、住民税及び事業税	2,120	1,661
法人税等調整額	△224	△57
法人税等合計	1,895	1,603
四半期純利益	3,487	3,947
非支配株主に帰属する四半期純利益	221	218
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,265	3,729

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益	3,487	3,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	54
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△1,893	△1,224
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△1,947	△1,170
四半期包括利益	1,540	2,777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,682	2,829
非支配株主に係る四半期包括利益	△141	△51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間より、Brunswick Tooling Ltd等6社を重要性が増したため連結の範囲に含めた結果、期首の利益剰余金が271百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,653	5,225	5,343	7,530	30,754	—	30,754
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,532	88	61	672	5,355	△5,355	—
計	17,186	5,314	5,405	8,203	36,109	△5,355	30,754
セグメント利益	2,449	817	462	1,549	5,278	152	5,430

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、「欧州・アフリカ」セグメントにおいて、SMOC INDUSTRIES S. A. S. を重要性が増したため、連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は337百万円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,461	5,572	5,397	7,182	31,613	—	31,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,978	104	38	863	5,985	△5,985	—
計	18,439	5,677	5,435	8,045	37,598	△5,985	31,613
セグメント利益	2,990	808	376	1,148	5,324	△87	5,237

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、Brunswick Tooling Ltd等の重要性が増した会社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、「米州」セグメントにおいて915百万円、「欧州・アフリカ」セグメントにおいて56百万円であります。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
切削工具	ねじ切り工具	9,957	9,828
	ミーリングカッター	6,567	6,643
	その他切削工具	8,599	9,130
	計	25,124	25,603
転造工具		2,501	2,541
測定工具		407	478
その他	機械	706	907
	その他	2,014	2,083
	計	2,720	2,990
合 計		30,754	31,613